

我家のヒーロー、雅斗へ

橋本 初美（愛媛県松山市・五十八歳）

雅斗しばらくね。そちらでは楽しくやってる？ 我家からヒーローがいなくなって、もう十三年になるんだね。でもね、風が吹いて木の葉が舞えばその葉音に、雨が降れば傘の上に落ちる雨音に、太陽がキラキラ照りつければそのまばゆい光の中に、雅斗を感じる事ができるんだよ。入院していた時、お世話になった看護師さんから「雅斗君は、どんな時にも近くにいますよ」って言われたけれど、その言葉通りに感じている。また、「雅斗君は天使になって……。」とも言われたけど、本当にそうだと思うよ。

雅斗は十二才の時、原因不明で治療法が確立していない難病に侵され、四年間本当によく頑張った。一言では言えないくらい、つらくて痛い思いを必死で頑張った。弟の骨髄を移植した時に、感想を聞いたら「うまい!!」と言って、笑わせてくれたね。今思い出しても笑ってしまうよ。

でもその後の、地獄のような無菌室での治療は、ハンパじゃあなかったよ。けれど、我家のヒーローはここでも負けなかった。カッコ良かったよ。金メダルものでした。雅斗も母さんも、妹や弟達も、当たり前のように、元気になる！ と信じていたんだけど、再発はキツかったね。でもそんな時でも、母さんは雅斗がいなくなるなんて、ちっとも思っていなかったよ。雅斗だってそうだよ。ヒーローがいなくなるなんて、誰も思わないよね。

雅斗、いいお知らせとお願いがあります。真弓が九月二十八日に、結婚式を挙げることになっただよ。あの、兄ちゃん大好きっ娘（こ）の真弓が、秋には花嫁さんになるの。お相手の方は、雅斗とは同じ年で、雅斗のように優しい人。

そこでね、雅斗にお願いがあるんです。花嫁の真弓に、祝福のメッセージを贈ってあげてほしいの。雅斗らしいメッセージをお願いね。

雅斗が二十才になったら、一緒にお酒を飲もうと楽しみにしていたけど、それができないのはつらいし淋しいよ。たまには大きな声を出して泣かせてね。そしたらまた、元気出るからね。今は、雅斗と住む所は違っけれど、いつかそばに行くから、それまでは風や雨や光と一緒に、母さんや妹や弟達の近くにいて、笑っていてね。

雅斗、母さんのところに生まれて来てくれて、ありがとう、大好きだよ。

フツツ…ちょっと恥かしいね。雅斗は命に変えて、母さん達にとっても大事なことをいっぱい伝えてくれた。母さん、雅斗を越えることはできないけど、雅斗に恥ない生き方をするよ。見ていてね。